外耳炎・皮膚炎治療薬

動物用ゲルネF[®]〈ローション〉

動物用ゲルネFは、抗生物質(硫酸フラジオマイシン)、殺菌剤(イソプロピルメチルフェノール)及び抗炎症剤(酢酸ヒドロコルチゾン)を主体とし、これに局所麻酔剤(リドカイン)を配合したローション剤です。

これらの働きにより、外耳炎のほか、細菌性皮膚炎や急性・慢性湿疹などに効果をあらわします。

〔性状〕

動物用ゲルネFは、振り混ぜると乳白色の均一な懸濁液となり、においはほとんどありません。

〔成分・分量〕10mL中

硫酸フラジオマイシン……………50mg(力価)
 イソプロピルメチルフェノール……………10mg
 酢酸ヒドロコルチゾン……………30mg
 リドカイン……………200mg

〔効能〕

犬、猫：外耳炎、アレルギー性皮膚炎、急性・慢性湿疹、趾間炎及びその他の細菌性皮膚炎

〔用法・用量〕

1日1～3回適量を患部に滴下塗布してください。

【使用上の注意】

〔一般的注意〕

- (1) 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤の使用にあたっては、適応症の治療に必要な最小限の期間の投与にとどめることとし、過剰にわたる連続投与は行わないでください。
- (3) 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用してください。
- (4) 本剤は獣医師の適切な指導の下で使用してください。

〔使用者に対する注意〕

- (1) 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- (2) 本剤の有効成分(硫酸フラジオマイシン)には人に対して起炎性があるとの報告があることから、取り扱いに際しては、目や皮膚に付着しないように注意してください。

〔対象動物に対する注意〕

1 制限事項

- (1) 鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎に対しては使用禁忌としてください。

2 副作用

- (1) 本剤を長期連用すると、皮膚萎縮等の副作用が見られるので注意してください。

3 適用上の注意

- (1) 患部に付着している痂皮等は、できるだけ除去して使用してください。
- (2) 耳介内面及び外耳道の余分な被毛は、できるだけ除去してください。
- (3) 非感受性菌による化膿の増悪の見られる場合は使用を中止してください。

【保管及び取り扱い上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管してください。
- (2) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しいところに密栓して保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 使用の期限を過ぎた製品は、使用しないでください。
- (5) 適用前によく振り混ぜて使用してください。

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
 電話 03(5412)7393

受付時間:9:00～18:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

佐藤製薬株式会社

東京都港区元赤坂1丁目5番27号